



中村小だより

練馬区立中村小学校
(3990) 4241
令和4年度 3月号

言葉の力

校長 中村 直人

<中村小学校 学校教育目標>

- よく考える子ども
- さいごまでやり抜く子ども
- 明るく元気な子ども
- ◎ なかよく助け合う子ども

毎日使っている言葉、私たちは何のために言葉を使っているのでしょうか。自分の意見を伝えるため、自分を分かってもらうため、相手をもっと理解するため、相手に気付かせるため、その場を盛り上げるため…。答えはいろいろありますが、何よりも相手の心を温めるために言葉を使えたら素晴らしいと思うのです。

「一言芳恩」

一言声を掛けてもらったことへの感謝を表す四字熟語です。私はこの言葉が心に沁みます。今まで何度となく、一言言葉をいただいたことで、救われたり、励まされたりしてきました。その時々で掛けていただいた言葉はちがうような気がします。時には厳しい言葉もあったかもしれません。でも、そこに温かさがあったからこそ、感謝の気持ちが絶えないのです。皆様も、このような経験があるのではないのでしょうか。

言葉は使い次第で人の心を温めることも、癒すことも、傷付けることもできる力をもっています。言葉は使い方によって、時として凶器にもなり得るのです。では、私たちは言葉とどう向き合っていけばよいのでしょうか。子供たちだけでなく、私たち大人も、軽い気持ちで相手を傷付ける

ような言葉を使って、知らず知らずのうちに誰かを深く傷付けることがあるかもしれません。もしも自分が逆の立場でそのような事を言われたら、子供でも、保護者や地域の方々でも、私たち教職員でも傷付くことに大きな違いはありません。

また、言葉は音声や文字で相手に伝わります。面と向かって直接話したり聞いたりするだけでなく、お互いに言葉を伝えるツールは昔よりはるかに増えました。紙や電話はもちろん、リモートによる対面、SNSでの書き込み。瞬時に、顔を見たこともない、まったく知らない人ともつながることができます。だからこそ、言葉を上手に使いこなすことがより重要になってくるのではないかなと思うのです。

よりよい人間関係づくりにおいて言葉は大きな役割を果たします。言葉を知らない以上に言葉の使い方を知らないことは危険です。自分の使っている言葉は相手を幸せにしているだろうか、それを意識していると言葉による誤解はだいぶ減るのではないのでしょうか。どうせ使うのなら、相手に勇気や希望を与える光となる言葉を使おうと意識して生活したいものです。子供たちにもそういう言葉の使い手になってほしいと願っています。

令和4年度のまとめの月である3月になります。もうすぐ卒業・進級を迎える子供たちにどんな言葉を贈ろうか、考えながら過ごします。保護者の皆様、地域の皆様、これまでの教育活動へのご理解、ご協力、誠にありがとうございました。

教員の人事異動に関する報道発表日の変更について

東京都教育委員会は、例年4月1日に教員の人事異動について報道発表を行っていましたが、令和5年は、テレビ・ラジオ等で3月20日（月）17時以降、新聞で3月21日（火）に発表することとしました。つきましては、本校では、3月23日（木）の修了式後に、児童へ転出（退職）する教員の紹介をします。離任式は4月28日（金）に行う予定です。

3月の行事予定

1	水	
2	木	6年社会科見学 安全指導日 保護者会1、2年生(1、2年生4時間授業 下校13:20)
3	金	卒業を祝う会 1~5年4時間授業 下校13:20
4	土	
5	日	
6	月	5、6年お別れスポーツ大会
7	火	全校朝会
8	水	避難訓練
9	木	3年社会科見学 5時間授業
10	金	5時間授業
11	土	
12	日	
13	月	
14	火	児童集会
15	水	
16	木	
17	金	図書室 図書最終返却期限
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	春分の日
22	水	給食終 大掃除(5校時)
23	木	修了式1~5年生下校10:05 卒業式予行(6年生)下校12時頃
24	金	卒業式(6年生のみ)
25	土	
26	日	春季休業開始
27	月	
28	火	
29	水	
30	木	
31	金	

〈3月の生活目標〉

「1年の生活をふりかえってみよう」

いよいよ学年のまとめの時期になります。この1年間の自分の生活はどうだったでしょうか。『友だちとは仲よく過ごすことができましたか。進んで係や委員会の仕事をしましたか。元気よく挨拶はできましたか。』1年間の生活を振り返りながら今年度を締めくくり、新年度へ向けて希望がもてるよう指導していきます。

～芝生だより～

春に向けて種まき作業が予定されています。(2月24日には芝生委員の子供たちにも種まきをしてもらいました。)これほど広い芝生を維持できているのも、業者の方、NGKの皆様、環境委員を始めとする保護者・地域の皆様、教職員、そして子供たちが協力してお世話をしているからです。本当にありがとうございます。来年度も環境委員の作業等ご協力をお願いいたします。



展覧会

2月15日(水)～18日(土)に展覧会「わくわくナカムラミュージアム」が開催されました。体育館や廊下が美術館に変身すると、子供たちは笑顔でやってきました。そして、自分の作品や友達の作品を嬉しそうに鑑賞していました。制作の喜びを味わうとともに友達のよさに気付く貴重な機会になったと思います。

また、6年生の実行委員会を中心に全校装飾、階段アート、オープニングセレモニー等にも取り組みました。子供たちが自ら作り上げた展覧会により大きな喜びを感じているようでした。

保護者の皆様には、材料の準備や日程調整等様々な場面でご協力いただきました。また、お忙しい中、大勢の方にご参観いただきました。併せて、お礼申し上げます。

